



平成30年度「特色ある学校づくり対策事業」  
**佐世保市立早岐小学校**



創 立 明治7年(144年目)

所在地 佐世保市早岐2丁目32番12号

校 長 井上 道哉

児童数 658名 学級数 23学級

(H30.5.1現在)

つながる心をもち夢に向かってがんばる子どもの育成  
自ら学び 学びを試し 生かす 児童の育成を通して

## 目 的

- (1)「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう姿勢」を意識した教育課程を編成し、子どもたちの学力向上を目指す。
- (2)地域とともに歩む学校づくりに沿った教育課程を実施し、子どもたちに地域を知り、地域の教育力を活用した学習に取り組ませる。
- (3)国語科の学習を基盤とした主題研究の充実を図り、学力向上を図る。
- (4)主題研究以外の指導力向上研修の 実施し、学力の向上を図る。
- (5)各学級の実態が生かされた学年の 統一性のある学年・学級経営を行い支持的風土のある雰囲気醸成させていく。
- (6)潤いのある教育環境と温かみのある人間関係の醸成に取り組み、心豊かな子どもの育成を図る。

救急救命  
講習会



花早会



# つながる心をもち夢に向かってがんばる子どもの育成



家庭地域学校との連携

保幼中との連携

## 道具づくりと遊び体験

シャボン玉遊びの道具づくり及び遊び体験をとおして、そのおもしろさに気づき、その活動を通して友達と仲良くできた。



## 教材開発

全職員ともに年間1回以上の研究授業を実施し、その際の教材開発・教材づくり、指導案検討、班学習のあり方の検証を行った。特に、本年度は、児童に付けさせたい力とめあて、まとめの整合性を図るために研究協議もグループ協議を中心に取り組んだ。

## 漢字検定

本年度より、定期的に校内漢字検定日を設定して、学力向上に取り組んだ。また、日本漢字能力検定協会主催の漢字検定を本校でも実施し、71名の児童がこれまでの成果を試した。

## ふるさと学習

郷土芸能（上原浮立）について、体験や見学やインタビューをとおして学習した。地域の郷土史家を招き、講演を聞いたり、校区内の史跡を巡ったりすることを中心にして郷土への関心を高めた。



## 栽培活動

季節の花や野菜を育て、生命のすばらしさを感じさせる栽培活動を行った。



## 福祉教育

福祉にかかわるG Tを招き、話をきいたり、車いす体験をしたりすることを通して自分たちができることを考え、実行した。



## キャリア教育

地域の著名な調理師を招いて、講演を聞いたり調理実習を体験することで、食を通して、郷土に関心を高めたり、将来の夢について興味をもたせたりした。



## 環境教育

環境にかかわるGTを招き、話を聞いたり、地区にある事業所へ行き、環境についてのインタビューを行うことにより、環境のために自分たちができることを考え、実行した。

## 平和学習

平和について学習し、平和な世界を願う気持ちや態度を育成した。



## 二分の一成人式

二分の一成人式を行うことにより、夢について考えさせ、高学年としての自覚を高めた。



## 早岐茶市

早岐茶市を教材にした、早岐の文化や人々とのふれあいを行った。

## 学力向上

標準学力テストを実施し、児童の一人一人の学力を把握するとともに、授業改善に取り組んだ。